サイバーニュース

2026年10月
第21号



石川県警察サイバー犯罪対策イメージキャラクター「サイビット」

フィッシングメールに注意!

流出したメールアドレスに対する偽メールによって
更なる情報流出や金銭的被害に繋がるおそれがあります！

■ フィッシングの例

●●アカウントより重要なお知らせ

公式 ●●公式メール <info@●●.example>
宛先： npa.taro@example.ne.jp

商品お届けのため、
お支払方法をご確認ください。
https://malicious-phishing.example/

クリックすると

https://malicious-phishing.example/

お支払方法を入力
クレジットカード名義人
カード番号

送信アドレスを偽装する場合も

偽サイトで情報を窃取されます！

■ サービス利用者の皆様へ　～被害に遭わないために～

- メール内のリンクを**安易にクリックしない**
- ID・パスワードの**使い回しをしない**
- **パスキーその他多要素認証**を活用する

より詳しい対策は　⇒　警察庁「フィッシング対策」
https://www.npa.go.jp/bureau/cyber/countermeasures/phishing.html

■ サービス提供事業者の皆様へ　～利用者を守るために～

- 送信ドメイン認証技術（**DMARC**）を導入し、**「受信拒否」**に設定する
- **パスキーその他多要素認証**を導入する

DMARCの詳細は　⇒
サイバー警察局便り『あなたの会社のメール、「誰でも名乗れる状態」になっていませんか？』
https://www.npa.go.jp/bureau/cyber/pdf/R8_Vol.11cpal.pdf

パスキーの詳細は　⇒
サイバー警察局便り『パスワードだけの認証はもう限界です。』
https://www.npa.go.jp/bureau/cyber/pdf/R8_Vol.12cpal.pdf

■ 警察の取組　～サイバー空間における安全・安心の確保のために～

警察では、民間事業者と連携して、フィッシング対策を推進しています！

警察庁「マイクロソフト・JC3と連携した犯罪インフラのテイクダウンについて」
https://www.npa.go.jp/bureau/cyber/koho/news/20261015.html

警察庁
National Police Agency



石川県警察
サイバー犯罪対策課